

防災対策の見直しをはじめとした総合的な学校安全対策の充実を求める
請願書

提出 平成 24 年 8 月 28 日

松阪市議会議長 中森 弘幸 様

紹介議員

久松徳生

中森 弘幸

田中祐治

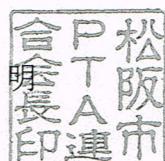
提出者

中村良子

三重県松阪市殿町 1563

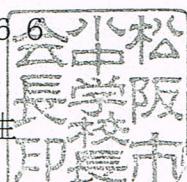
松阪市 P T A 連合会

会長 太田 勲



水谷晴夫

三重県松阪市飯南町粥見 56
三重県松阪市小中校長会
会長 植北嘉生



山本芳敬

野口正

三重県松阪市嬉野下之庄町 327-1
三重県松阪市幼稚園長会
会長 伊藤秀子



三重県松阪市垣鼻町 1528-4

三重県教職員組合松阪支部

支部長 喜田健



請願の趣旨

子どもたちの安心・安全を確保するため、巨大地震等の災害を想定した防災対策の見直しをはじめ、総合的な学校安全対策をおこなうよう決議いただき、国の関係機関に意見書を提出いただくようお願い申し上げます。

請願の理由

三重県は県内全域が「東南海・南海地震防災対策推進地域」に指定され、県内10市町が「東海地震に係る地震防災対策強化地域」に指定されています。東海地震、東南海・南海地震が、今後30年以内に発生する確率は60～87%であり、これらが連動して発生する可能性も指摘されています。

このようななか、三重県では学校の耐震化が着実にすすめられ、2012年4月現在の耐震化率は、小中学校が96.8%、高校は98.7%、特別支援学校は100%となっています。また、学校防災機能を強化するために、防災用毛布等の備蓄や防災機器の整備等がすすめられています。文部科学省が、2012年4月に策定した「学校安全の推進に関する計画」では、今後5年間にとりくむ具体的施策として、「安全教育の充実」「学校の施設及び設備の整備充実」「地域社会、家庭との連携を図った学校安全の推進」等が、盛りこまれています。

松阪市では、小学校、中学校の耐震化が完了し、耐震化率100%となっております。幼稚園におきましては、現在、改築工事がすすめられており、2013年には耐震化が完了する見通しです。しかし、災害から子どもたちを守っていくためには、園・学校での巨大地震等の災害を想定した防災対策をさらに充実していくことが必要です。例えば、園・学校に緊急地震速報端末などのシステムを導入することで、大きな揺れが到達する前にいち早く対応することができます。子どもたちの命をより確実に守るための防災対策の充実が急務です。

また、近年、交通事故、不審者による声かけやつきまとい等、子どもたちが被害者となる事故や事件があとをたちません。三重県は、「子ども安全・安心サポート緊急雇用創出事業」「防犯教育実践事業」等を実施しており、学校ではこれらの事業を活用し、保護者、地域の人々が連携を強め、集会の開催、通学路の安全確保等、さまざまなどりくみがすすめられています。

子どもたちの安全・安心の確保にむけ、学校内外で子どもの命や安全をどう守るか、総合的な学校安全対策を充実させなければなりません。

以上のような理由から、巨大地震等の災害を想定した防災対策の見直しをはじめ、総合的な学校安全対策の充実をすすめることを強く切望するものです。